

## 編集後記

今号の巻頭言は、大阪市立大学名誉教授の北田俊行先生に「維持管理の時代を如何に生きるか」と題して執筆していただきました。長寿命化時代を迎えた我が国の橋梁に対し、橋梁事業に携わる者が如何に対応すべきかについて情熱的に論じられた文章からは、我々を奮い立たせる力と多くの示唆を頂きました。

折しも、技報の誌面に占める維持管理テーマの記事も増加傾向にあり、今号では「工事報告」7編のうち3編は補修・補強工事であり、「研究報告」で紹介している「アクリル樹脂を用いたアンカーボルト」と「超音波ピーニング」については、新設工事と維持管理の両面に適用できる技術となっています。弊社では、今後も継続して新設工事・維持管理の両面に貢献できる研究開発・建設工事に取り組んで参ります。

橋梁分野以外の事業においては、鉄構分野、環境分野の研究報告記事を掲載しました。エネルギー問題が取り沙汰される昨今ですが、環境分野をはじめ、それぞれの分野において新しい研究・開発を行い、技術の発展、問題の解消に向け貢献して参る所存です。本紙の内容が、少しでも皆様のお役に立てば幸いです。

(木曾収一郎)

---

### 駒井ハルテック技報 作成関係委員 (50音順)

技術委員会 委員長：竹中 裕文  
副委員長：江頭 慶三  
委員：三浦章三郎 丸山 忠明 木曾収一郎 落合 教道  
細田 直久 小林 光博 岡 修 高橋 順一  
事務局：直江 康司  
編集WG WG長：木曾収一郎  
幹事：落合 教道 小林 光博 細田 直久  
委員：岡 修

---

### 駒井ハルテック技報 Vol.3 2013

発行：2014年3月

発行所：株式会社駒井ハルテック

〒110-8547 東京都台東区上野一丁目19番10号

<http://www.komaihaltec.co.jp/>

印刷：株式会社シップス

〒270-2214 千葉県松戸市松飛台404番1号

<http://www.cips-k.com/>

©株式会社駒井ハルテック (禁無断転載)